

令和6年度 園経営計画 足立区立いりや第二保育園

園長 笠木 奈緒子

1 園の経営目標

- (1) 子ども一人一人の人権を尊重し、のびのびと自己発揮して遊び、生活できる子どもを育てる。
- (2) 保護者との信頼関係を深め、子育ての喜びや楽しさを共有する。
- (3) 地域の子育て支援の拠点として園庭開放や体験給食等の取り組みを積極的に行う。

2 園の現状

- (1) 子どもたちは年間を通じて戸外で体を動かして遊び、身近な自然とふれあい成長している。
- (2) 保育者は、子どもが主体的に遊び、試行錯誤を重ねる中で成長する経験を大切にしており、1歳児から5歳児が同じ空間で遊ぶことで、年上の子どもへの憧れや、小さい子どもへの優しい気持ちを育てている。
- (3) 保育内容や子どもの姿を、ICTを活用して発信し、保護者から高評価を得ている。

3 今年度の重点的項目

重点的に取り組んで いきたい事項－1

思い切り体を動かすことを楽しみ、丈夫な身体を育む環境をつくる。

具体的な取り組み

項目	具体的な内容
(1) 思わず体を動かしたくなる魅力的な園庭環境をつくる。	ア 子どもの気持ちと発達のバランスを考えた環境づくりをさらにすすめ、「36の動き」を参考に、体の動きをコントロールする力を育む。 イ 子どもの姿、育ちについての振り返りを毎月1回行う。
(2) ホールや保育室で、リズム遊びや運動遊びを楽しみながら様々な動きを経験する。	ア 年間を通してリズム遊びや運動遊びを楽しむ中で、自分の体を操作する力の土台を作る。

重点的に取り組んで いきたい事項－2

身近な自然や環境に主体的に関わり、豊かな感性を育む。

具体的な取り組み

項目	具体的な内容
(1) 子ども一人一人の思いを受け止め、応答的に関わる。	ア 安心して自分を表現できる環境を整え、子ども一人一人の良いところを全職員が共有し、認め、伸ばしていく。
(2) 音あそび、音楽活動を通じて、表現する楽しさを味わう。	ア 全クラスが年齢に応じて、音に触れたり、歌や楽器を通じて表現したりする楽しさを毎日味わう。

重点的に取り組んで いきたい事項－3

保護者、地域に保育内容を発信し、地域の子育てを支援する。

具体的な取り組み

項目	具体的な内容
(1) ICTを活用し、保護者が「見たい」「知りたい」情報を発信する。	ア 子どもが遊びの中で学び成長する姿を日々丁寧に知らせるとともに、絵本、音楽、運動遊びについての特集をコードモンで年4回配信する。
(2) 保育園施設、保育者の力を地域にむけて積極的に提供する。	ア 保育ママ訪問を継続し、園庭開放、体験給食を通じて地域の保護者と子育ての楽しさを共有する機会を広げる。